



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

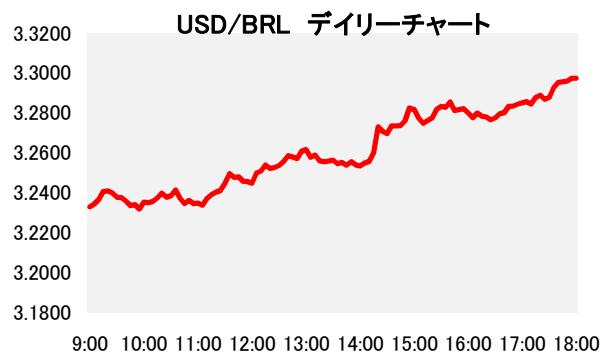
1. マーケット・レート

			10月20日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1940	3.2350	3.2470	3.2350	3.2970	+0.0620
	BRL/JPY	Spot	35.54	35.01	35.06	35.16	34.62	-0.54
	EUR/USD	Spot	1.1770	1.1747	1.1760	1.1801	1.1648	-0.0153
	USD/JPY	Spot	113.51	113.34	113.85	113.76	114.02	+0.26
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	7.014 7.112	7.012 7.149	7.018 7.141	7.006 7.153	7.050 7.249	+0.044 +0.096
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.201 2.404	2.245 2.437	2.268 2.465	2.270 2.508	2.247 2.508	-0.023 u.c.
株式	Bovespa指数	76,390.52	75,413.13	76,350.19	76,671.13	75,855.38	-815.75	
CDS	CDS Brazil 5y	170.15	171.13	171.12	172.92	175.41	+2.49	
商品	CRB指数	184.117	184.711	185.824	185.402	185.935	+0.53	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

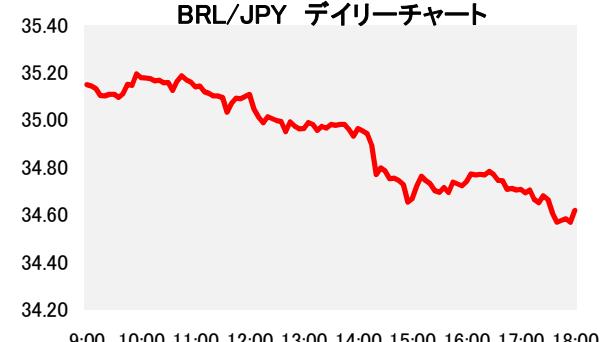
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.14%	0.19%	0.14%
PPI 製造業(前月比)	--	1.08%	0.12%
PPI 製造業(前年比)	--	2.10%	1.27%
経常収支	-\$300m	\$434m	-\$300m
海外直接投資	\$6000m	\$6339m	\$5138m
中央政府財政収支	-22.7b	-22.7b	-9.6b



3. 要人コメント

ドラギECB総裁	資産購入(QE)は突然に終了することはない。
----------	------------------------



4. トピックス

- 昨晩、下院は251票の賛成でテメル伯大統領に対する2度目の起訴を否決した。本日のレアルは3.2340で寄り付いた後、テメル伯大統領の投票結果を買い材料に日中高値となる3.2310を付けた。しかし午後に入ると米ドルが対主要通貨で上昇したことを背景にレアルは大きく反落。また、昨日の下院本会議における投票結果を受け、年金改革の議会承認が難しいとの見方が広まる中、レアルは7月初め以来の水準まで下落した。引け間際に日中安値となる3.2970を付け、結局同水準でクローズした。
- ブラジル中央銀行は昨日、政策金利を0.75ポイント引き下げた。インフレの底入れや経済成長の加速を背景に金融緩和ペースを減速する方針を示唆した。声明からは2018年と19年を含めた今後の金融政策運営で、インフレ率が4.5%の目標に収まることが金融緩和プロセスと両立すると判断、現時点では緩和ペースを緩やかに減速することが次回会合で適切だとする見解を示唆した。市場は次回12月の会合で0.5%の利下げを行う可能性が高いと予想している。